

平成26年11月27日

新たなイノベーション人材を育成する
「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」
開校式を開催します

広島大学産学・地域連携センターでは、「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」開校式を下記のとおり開催します。

このプログラムは、文部科学省の「平成26年度グローバルアントレプレナー育成促進事業」に採択された本学独自の人材育成プログラムです。理工農医療系・人文社会系や社会人など、幅広い分野の人材を対象とし、本学がこれまで培ってきた国内外機関との連携を基盤に、産学官金ネットワークを形成し、企業マインド・スキルを涵養する「起業化能力育成科目」や「起業化トレーニング科目」、さらに対話型ワークショップやインターンシップなどの「起業化実践型研修科目」を、分離融合環境の中で提供することで、新たなイノベーション人材を育成することを目指しています。

第1期生となる今回は受講者16人、育成期間は来年9月末までです。

記

【日時】平成26年11月29日（土） 12：30～12：45

【場所】広島大学産学・地域連携センター新産業創出・教育部門
VBLオフィス 2F 講義室（東広島市鏡山2-313）

【式次第】

1. 開校の挨拶（広島大学産学・地域連携センター長 岡本哲治）
2. その他

【お問い合わせ先】

広島大学産学・地域連携センター
新産業創出・教育部門 VBLオフィス
TEL：082-424-7880 FAX：082-424-7881
E-mail：office@vbl.hiroshima-u.ac.jp

「ひろしまアントレプレナーシッププログラム」概要

■ 目指す人材像

- 本学の理念である平和を希求し、人類の福祉向上に貢献する志を持ちつつ、研究成果を基にイノベーションを創出し、企業の内外を問わず、起業社会を生きぬくベンチャーマインド、つまり強靭力、決断力、問題発見・解決力、リスクマネジメント力、コミュニケーション力、挑戦力、学際力を有したイノベーション人材の育成を目指します。
- そのために、本プログラムでは、理工農医療系・人文社会系や社会人など、幅広い分野の人材を対象とし、本学がこれまで培ってきた国内外機関との連携を基盤に、産学官金ネットワークを形成し、起業マインド・スキルを涵養する「起業化能力育成科目」や「起業化トレーニング科目」、さらに対話型ワークショップやインターンシップなどの「起業化実践型研修科目」を、文理融合環境の中で提供することで、新たなイノベーション人材を育成します。

■ 実施する人材育成プログラムの内容

- 育成期間は1年間です。
毎年度10月から（2014年度は11月から）開始し、翌年3月までの第1セメスターに、グループ学習と座学によって起業のためのマインドを学ぶ「起業化能力育成科目」を実施し、上記記載の「7つの力」の基盤となるマインドセットを形成します。
- また、グループ学習によって起業のためのスキルを学ぶ「起業化トレーニング科目」を実施することで、企業化プロセスを実践できるスキルセットを獲得します。具体的には、経営戦略論、ファイナンス論、マーケティング論等の講義や、経営リスクマネジメントやBCM (Business continuity management) を取り入れたシミュレーションゲームを実施します。さらに、リーダーとしてのビジョンの持ち方、考え方等の実践的能力を獲得するためのリーダートレーニング合宿を行います。
- 後半6ヶ月間（第2セメスター）では、5人程度のチームでの活動によるPBLを中心とした「起業化実践型研修科目」を実施し、自ら新たなイノベーションや経営モデルをデザインする能力やマインドを高めます。具体的には、目指すべき将来社会のビジョンから解決すべき課題を創出し、その解決へとつながるビジネスプラン作成までをチームで行う対話型イノベーションワークショップを実施します。さらに、国内外の企業等での経験を通して自身のプランに潜む課題やこれまでに気付かなかったグローバルな社会課題を発見する、課題発見型インターンシップ／フィールドワークを実施します。

■ 評価方法・フェニックスアントレプレナーについて

- 科目ごとにカリキュラムマップ及びループリックを作成・提供し、e-ラーニングポートフォリオシステムを用いた学習到達度評価を実施します。また、修了時には「フェニックスアントレプレナーシップコンペ」を実施します。
- コンペ優秀者は、広島大学の産学・地域連携センターでフェニックスアントレプレナーとして雇用し、インキュベーション活動を支援します。

■ 募集人員

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
募集人員	10 人程度	25 人程度	25 人程度

■ 受講対象者

- 広島大学の若手研究者（37 才以下）
- 広島大学の学部生・修士・博士課程大学院生
- 他大学の学部生・修士・博士課程大学院生
- 社会人（企業在職者）

■ 育成プログラム年次計画

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
第Ⅰ期		11月～		
第Ⅱ期			10月～	
第Ⅲ期				10月～